

平成 26 年 4 月 17 日

保護者の皆様へ

郡山市立御代田小学校長 齋藤 和代

### 児童生徒の水難事故防止について（依頼）

このことについては、日頃よりご指導いただいているところですが、昨日、市内小学校 1 年生が川で溺れて死亡するという重大な事故が発生しました。

本日、本校では学区内の危険箇所を、地域の方々のお話を伺いながら、再度緊急点検いたしました。現時点で、下記の箇所を把握しております。

つきましては、水難事故を防ぎ、子どもの命を守るために、下記の箇所が大変危険であることを家族の中で話し合い、危険な場所には近づかないこと、危険な場所では遊ばないことを御指導いただきますようお願い申し上げます。

#### 学区内の水難事故防止のための注意点

危険箇所：永徳橋の南側河川敷（ドッグラン近く）
（注意点） 新幹線の高架橋下あたりを通過して、川まで降りることができ、気候によっては急な流れになる恐れがある。危険の看板は無し。
危険箇所：御代田橋下
（注意点） 固い岩盤。滑る箇所があり、川に転落して流される危険あり。周辺は水深が深い。看板の設置 2 箇所。
危険箇所：御代田橋の南側 0.7 km 地点（板石公園）
（注意点） 川まで簡単に近づける。気候によっては急な流れになる恐れがある。危険ロープはあるが、看板の設置は無し。
危険箇所：原池
（注意点） 周辺は泥が堆積しており、近づくとぬかるみ、足をとられる。看板の設置あり。

※ 他にも危険な場所があったら、学校に連絡くださいますようお願いいたします。